

平成7年11月 中座
主な配役

昼の部

「鼓」

豆腐屋(沢田光生) 近所の人すず子(神崎あゆみ) 同 しん子(夢ゆかり)
同 菊男(関口義郎) 知人泉(曾我廼家八十吉) 此花屋梅太郎(千草英子)
泉の妻ゆみ子(千葉由香) 食料品店店員清吉(藤田功次郎) 河内屋夢丸
(曾我廼家文童) 此花屋梅子(八木五文楽) 食料品店店主田村(江口誠三)
此花屋梅吉(渋谷天外) ガス集金人(曾我廼家寛太郎) 郵便局集金人(高
石太) 青年吉田(中山貴久郎) 連れの女のぶ子(泉しずか) 笑いの演芸
社(喜多康樹) 夢丸の女房富美子(大津嶺子) 親類大山(白羽大介) 松
尾の妻小恵美(酒井光子) 芸能社社長松尾国助(高田次郎) 梅吉の妻花
子(里美羽衣子) 事務員岡村(仲圭介) 弟子徳太郎(寺本進也)

「大当り高津の富くじ」

大工八吉(曾我廼家八十吉) 同 竹造(都築謙次郎) 芸者色香(川奈美弥
生) 花房の仲居おきた(沢村郁子) 手代新吉(曾我廼家玉太呂) 大工の
棟梁辰五郎(小島慶四郎) 髪結床長吉(渋谷天外) 亀屋の番頭太助(江口
誠三) 同 御寮さんおよね(酒井光子) 花房のおちよぼお花(出口ルナ)
娘義太夫りん蝶(青葉なおき) 仙兵衛の子分熊吉(高石太) 同 三八(甲斐
正法) 難波の千兵衛(淀川曠平) 亀屋若旦那伊之助(林与一) 村田座の
者由造(仲圭介) りん蝶の弟子お花(加来千春) 太鼓持とん八(関口義郎)
芸者小福(渡辺凜賀) 同 光弥(夢ゆかり) 同 友葉(藤原毬子) 辰五郎の
女房おとき(井上英以子) 靈感師さわ(丘みどり) 大辰の小頭市造(曾我廼
家寛太郎) 大工紋六(藤田功次郎) 同 仁助(中山貴久郎) 同 三太(寺
本進也) 同 兵六(小川源太) 同 九市(岬寛太) 付け馬亀造(高畑次郎)
初乃屋仲居お末(岸本康子) 立花屋帳場徳七(白羽大介) りん蝶の父義平
(沢田光生) 近所の人甲吉(岡村康幸) 同 乙三(松井一浩) 世話方(喜
多康樹) 世話役佐兵衛(京町健) 参詣の人一(大坪公昭) 参詣の人(神
崎あゆみ・泉しずか・河合美佳) 通行の人(高橋静香・宇波慶子・水樹加奈
女・沈友信)

夜の部

「夢の花道」

舞妓豆奴(泉しずか) 同 すずめ(高橋静香) 帮間光吉(曾我廼家玉太呂)
鴈次郎の番頭沢田(淀川曠平) 女中よし(千草英子) お凧の姑あき(酒井光子)
男衆丸男(甲斐正法) 白井松次郎・大谷竹次郎(渋谷天外) 白井の手代吉本(小島慶四郎)
料亭若女将お凧(井上英以子) 中座座主三栄(高田次郎) 中村鴈次郎(林与一)
芸者雛菊(千葉由香) 同 駒次(神崎あゆみ) 同 千代香(河合美佳) 女中まつ(澤村郁子)
女衆甲(出口ルナ) 同 乙(宇波慶子) 同 丙(水樹加奈女) 板場(寺本進也) 床山広川(京町健)
衣裳方(小川源多) 弟子常吉(高畑次郎) 同 甲(岬寛太) 役者一(沢田光生) 同 二(仲圭介) 同 三(関口義郎) 同 四(藤田功次郎) 同 五(岡村康幸) 同 六(沈友信)
狂言方(都築謙次郎) 木戸番(中山貴久郎) 松次郎の妻お八重(川奈美弥生) 芸者玉勇(里美羽衣子) 鴈次郎の妻おせん(大津嶺子)
南座座主安田彦次郎(八木五文楽) 安田の共の男(松井一浩) 仕打の手下山縣(曾我廼家八十吉) 同 園井(曾我廼家寛太郎)

「噂双紙左甚五郎」

参詣の夫清八(関口義郎) 参詣の若女房お倉(神崎あゆみ) 職人風の男駒吉(藤田功次郎) 同 政次(寺本進也) 茶店の女中おとき(夢ゆかり) 宮大工棟梁茂兵衛(淀川曠平)
茂兵衛の女房お万(丘みどり) 宮茂の弟子安吉(仲圭介) 同 初造(高石太) 同 音松(中山貴久郎) 茶店の亭主治作(江口誠三)
治作の女房おかく(岸本康子) 鬼子母神の源助(曾我廼家文童) 茶店の女お志乃(藤原毬子) 小間物屋太助(喜多康樹) 太助の女房お雪(渡辺凧賀)
駕籠や亀八(曾我廼家寛太郎) 同 助松(曾我廼家玉太呂) 飛驒の甚五郎(高田次郎) お志乃の亭主幸之助(都築謙次郎) 遊び人丑三(甲斐正法) 同 馬吉(岡村康幸) 近所の女房おこん(千葉由香)
源助の妹お種(里美羽衣子) 西国屋主人友乃助(曾我廼家八十吉) 源助の女房おきく(大津嶺子) 金貸しお蝶(千草英子) 家臣竹川(沢田光生)
腰元常盤(青葉なおき) お局松ヶ枝(井上英以子) 用人山田武太夫(白羽大介) 腰元紅梅(泉しずか) 同 山吹(出口ルナ) 同 桔梗(河合美佳) 共の奴(岬寛太・松井一浩・沈友信) 参詣の人(宇波慶子・高橋静香・加来千春・水樹加奈女)